

秋田八幡神社の山本神官ほか二名の神官による修祓、招魂、献饌、齋主のりとが行われ、祭主祭文には中泉会長が勤めるところ、前秋田市消防団長で平成二年八月から平成五年三月まで秋田県消防協会副会長を勤められました加賀谷三郎氏が亡くなられ、その葬儀に出席のため参列出来ず、副会長の奥山利八が執り行いました。

秋田県知事代理知事公室長小林憲一様より慰霊のことはを頂くと共に、日本消防協会長片山虎之助様と秋田県市長会会長佐竹敬久様からメッセージを頂き代読致しました。齋主、奥山副会長は祭主を代表、役員一同の御同輩、鹿角市の久慈林美佐子様は遺族を代表、出席された遺族の御同輩、秋田県知事公室長小林憲一様、秋田県警察本部松本勝利警務部長様、陸上自衛隊第二十一普通科連隊長湯浅吾郎様、航空自衛隊秋田救難隊長江崎克憲様、秋田海上保安部長河合義男様の御来賓から玉串奉奠の拝礼を頂き、御霊に対して御冥福をお祈り致しました。

平成十八年九月八日、千秋公園本丸に昭和三年に建立された「殉職消防組員招魂碑」前において四十四柱の慰霊祭を執り行いました。

秋田八幡神社の山本神官ほか二名の神官による修祓、招魂、献饌、齋主のりとが行われ、祭主祭文には中泉会長が勤めるところ、前秋田市消防団長で平成二年八月から平成五年三月まで秋田県消防協会副会長を勤められました加賀谷三郎氏が亡くなられ、その葬儀に出席のため参列出来ず、副会長の奥山利八が執り行いました。



平成十八年度
殉職消防職・
団員慰霊祭

題 字
初代会長 松野盛吉

定 価 1部 5円
(購読料は年会費に含む)

発行人
〒010-0951
秋田市山王四丁目1番2号
秋田地方総合庁舎内
秋田県消防協会
会長 中泉松之助
電話 018-867-7320
FAX 018-863-5910

印 刷
〒010-0951
秋田市山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 018-862-8760

平成十八年度全国統一防火標語
『消さないで
あなたの心の
注意の火』



秋田県消防学校初任教育 (第六十期)修了式




平成十八年九月二十二日、秋田県消防学校では、来賓をはじめ家族が参列された講堂において三十九名の修了式が行われた。

修了書授与のち、表彰式が行われ、優秀賞は大館市消防本部の神田圭吾さん、大曲仙北広域市町村圏組合消防本部の仲村譲さんへ、努力賞は秋田市消防本部の齋藤貴之さん、同じく白山友彦さん、由利本荘市消防本部の小杉俊輔さんへ、功労賞は五城目町消防本部の川村拓さん、秋田市消防本部の白山友彦さん、由利本荘市消防本部の伊藤優介さんがそれぞれ表彰を受けられました。

西村副知事は団塊の世代が定年退職を迎え、二〇〇七年問題となっている消防職員は来年から平成二十年まで約八百人の消防職員が退職される。その後任の使命として皆さんに期待が掛かっていると挨拶されました。中泉秋田県消防協会会長、里見秋田県消防協会副会長がそれぞれお祝いのあいさつを、その後五城目町消防本部川村拓さんが総代として答辞を述べられました。

消防学校を振り返って

五城目町消防本部 川村 拓



期待と不安が交錯するなか初任教育総員三十九名がここに秋田県消防学校に集結した平成十八年四月十日は、残雪もあり、ストーブなしでは辛い時期だった。あれから約五ヶ月半、学校長査閲も終え、あと数日で修了式を迎えようとしている。早いものだ。

思い返せばこの五ヶ月半の間、実に多くの訓練、座学などが展開され、その数だけ自分は成長しただろうし、寮生活では多くの思い出を作ることが出来た。消防学校の生活がいかに充実していたのかがわかる。消防技術、知識を取得し、また同期の仲間達との友情・絆を得た今の自分が在ること

を嬉しく、また誇りに思う。自分で自分をほめるのはいつ以来だろうか。自分を支えてくれたみんなに感謝の気持ちでいっぱいだ。「感謝」を行動で示そうと、成長で示そうと特に頑張ったのが「学校長査閲」だった。規律訓練、救助訓練そして総合訓練、どれも思いきり出来た。結果、多くの方々から労いの言葉を頂いた。全員が本当によく頑張った。涙が出そうだった。

訓練最後の「わかれ」、この五ヶ月半の集大成として思いを込めて発した。これ以上無い充実感を得た瞬間だった。みんなありがとう。

これから先どんな出来事が待っているのだろうか。辛いこと、苦しいこと、楽しいこと、幸せなこと……。この秋田県消防学校で得たもの、一生つきあえる仲間達が支え乗り越えさせてくれるだろう。

川村拓 楽しみな三十路人生 第二章の幕開けだ

所属	氏名	所属	氏名
大館市消防本部	神田圭吾	由利本荘市消防本部	伊藤和
"	佐藤雅晴	"	佐藤優介
"	成田裕也	"	伊藤宏樹
"	泉和彦	"	小杉俊輔
"	吹谷永吉	"	三浦俊樹
"	斎藤尚志	"	佐藤慶太
"	忍藤優	"	石川祐太
北秋田市消防本部	伊藤恭平	にかほ市消防本部	加藤大
"	伊藤剛	"	佐藤大
能代山本広域市町村圏組合消防本部	鈴木佳明	大曲仙北広域市町村圏組合消防本部	平賀俊彦
"	工藤和明	"	嶋山慎太郎
"	伊藤光拓	湯沢市消防本部	谷藤拓実
五城目町消防本部	川村拓	横手市消防本部	仲村秀俊
"	渡部純也	"	高橋裕吾
"	石黒篤	"	高橋太
"	小野翔	"	山崎貴
秋田市消防本部	鈴木洋平		
"	齋藤之平		
"	齋藤貴		
"	白藤之		
"	浅野恭輔		

平成十八年度秋田県消防学校

初任教育第六十期学校長査閲

平成十八年九月十五日、秋田県消防学校初任教育第六十期生三十九名が教育修了に当たり学校長査閲が行われた。

最初は、小隊編成等の訓練儀式が行われた。その後の救助訓練ではロープブリッジ渡過訓練、梯子車からのリベリング降下訓練、張られたロープの両端から二人がスタートし、交差点で一人が安全ロープで吊り下がり他者が通過し、吊り下がった者が復帰し前進するセーラー渡過応用訓練、階上からタンカーを梯子に結び倒して救出する梯子水平救出第一法訓練、身体懸垂訓練、交通事故車外救出訓練、消防学校の名物の体力・チームワークの向上のため組み込まれた消防トライアスロン、最後の総合訓練では地震によりビル火災の発生、逃げ遅れた者の救出に消防車・救急車二台、指令車が出動、現地本部が設置され、現場からの報告により本部指令が出され放水、火災・救急救助の総合訓練が行われた。学校長は、県内十三消防本部から三十九名の学生を迎え6ヶ月間の教育訓練を行いました。今日の訓練を見学され、現場に対応できるものと存じますが、さらに精進を重ねて県民の期待に応えてくれるものと思います。現



梯子水平救出第一法訓練



リベリング降下訓練



セーラー渡過応用訓練

場へ帰れば来年には一線で活動してもらわなければなりません。見学に来られた父兄の皆さんも見守ってくださいと講評された。



ビル火災への放水訓練



交通事故車外救出訓練

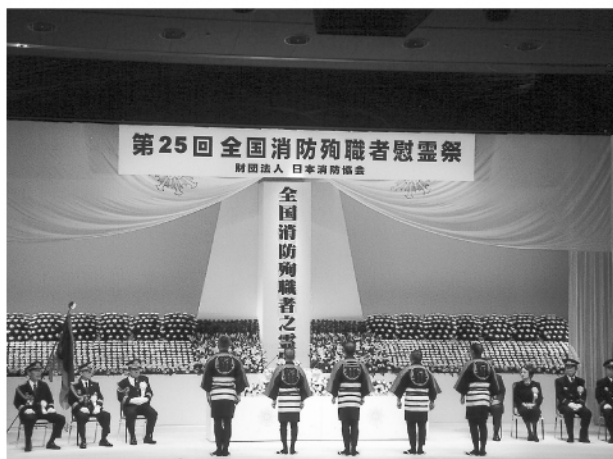


小 隊 訓 練



学 校 長 講 評

第二十五回 全国消防殉職者慰霊祭



平成十八年九月十四日、東京の日本消防会館二ツシヨールホールにおいて消防殉職者慰霊祭が挙行された。昭和二十三年の自治体消防が発足以来、昨年の新合祀十四名加え、五千三百七十七名が殉職、うち本県では四十四名の方が殉職されています。

高木副会長の開会のことばには「じまり、御霊の奉納、殉職者に黙祷、本年から就任された片山虎之助会長は「我々消防人一同は、本日の慰霊祭を機に安心・安全で住み良い社会実現のため精進邁進することが尊霊のご遺徳に報いる道と考え、一層の努力を惜しまないことを謹んでお誓い申し上げます」と式辞された。

内閣総理大臣小泉純一郎代理総務副大臣山崎努氏、消防庁長官高部正男氏、全国消防長会長関口和重氏からそれぞれ追悼のことばを述べられた。



会長・副会長、来賓、全国の遺族代表者に続いて各県の遺族代表等が献花された。さらに第一回(五十七年)の慰霊祭から鎮魂の歌として「木やり」を(社)江戸消防記念会の皆様が慰霊祭用として唄われた。会場内に響き渡る唄により御霊は鎮魂され、参列された遺族は殉職者を偲んでいた。

本県の遺族では、北海道から(旧六郷町)富永信一さんと能代市から(旧二ツ井町)田口十九八さんが参列されました。

新たに合祀された遺族代表からの謝辞、加田副会長の閉会のことばで閉じられた。

東成瀬村へ軽消防自動車の寄贈決定

(社)日本損害保険協会
(社)日本損害保険協会では、一九五二年から社会公共事業の一環として、地域防災力向上を目的に消防自動車の寄贈が行なわれている。

本年度、本県には全自動小型動力消防ポンプ付軽消防自動車一台を東成瀬村が寄贈を受け、東成瀬村消防団第三分団第三部に配備予定である。

過去には、一九九七年に湖東地区行政一部事務組合と五城目町へ、二〇〇一年には大曲仙北広域市町村圏組合と仁賀保地区消防組合で寄贈を受けている。

地域の防災、災害対策に貢献!

消 防 設 備

ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551(代)

猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651

株式会社 タカギ

秋田県横手市寿町1番28号
TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

- | | |
|------------|---------|
| 日本機械自動車ポンプ | キンバイホース |
| トーハツポンプ | シバラポンプ |
| 各種消防機械器具 | 各種消火器 |
| 消防設備保守点検 | |

ホームページ <http://www17.ocn.ne.jp/~takagi/>
E-mail ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp

- | | |
|------------|---------|
| 森田ポンプ | ラビットポンプ |
| 桜ホース・ソフト吸管 | 消防被服一式 |
| 各種消火器 | 消防機器一式 |

株式会社 **協 立**
株式会社 **能代消防センター**

〒016-0846 能代市栄町12の3
TEL (0185) (52) 6361
(52) 6494

トーハツ消防ポンプ
モリタ自動車ポンプ
消防被服全般
秋田県代理店

総合防災設備センター

株式会社 高義商会

- (営業種目)
- トーハツ小型動力ポンプ
 - モリタ自動車ポンプ
 - ジェットホース
 - 消防被服全般
 - 火災報知器各種
 - 消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32
TEL (0183) (42) 2125
〒019-0504 十文字町本町 TEL (0182) (42) 0032
〒012-0844 湯沢市田町 TEL (0183) (73) 2588